

契約の内容

契 約 年 月 日	令和 8 年 5 月 1 3 日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所 九州支社
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名 2 - 4 - 1 2
業 務 の 名 称	令和 8 年度矢部川流域利水運用調査検討業務
業 務 場 所	矢部川水系
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要	本業務は、矢部川水系を対象に将来の正常流量設定に向けた検討の一環として、水利流量の精度を向上させるための利水運用調査検討を行うものである。
履 行 期 間 (自)	令和 8 年 5 月 1 4 日
履 行 期 間 (至)	令和 9 年 3 月 1 9 日
契 約 金 額	9, 9 7 7, 0 0 0 円 (税込み)

契 約 理 由 書

1. 業務件名 令和8年度矢部川流域利水運用調査検討業務

2. 履行場所 矢部川水系

3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区大名 2-4-12
会社名：株式会社建設技術研究所九州支社
電 話：（０９２）７１４－２２１１

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、矢部川水系を対象に将来の正常流量設定に向けた検討の一環として、水利流量の精度を向上させるための利水運用調査検討を行うものである。

2) 業務の内容

・計画準備	1 式
・資料収集整理	1 式
・関係機関協議資料作成	1 式
・低水流量観測地点の設定	1 式
・クリーク水位変動と取水量の関係分析	1 式
・今後の調査計画の更新	1 式
・報告書作成	1 式
・打合せ等	1 式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を23者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「矢部川の正常流量設定にあたっての水利流量調査の留意点について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に評価テーマの「矢部川の正常流量設定にあたっての水利流量調査の留意点について」に対する技術提案について、提案内容に説得力があり、また提案内容を裏付ける内容が十分に示されており、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

筑後川河川事務所 河川環境課長